

## 令和 2 年度 学校評価(自己評価)

あべの翔学高等学校附属 朝陽幼稚園

### 1. 教育基本方針

「すべては子供のために」を基本方針とし、  
 幼児期の教育が生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであることと、幼稚園が義務教育及びその後の教育の基礎を培うものであるため、体系的な教育を組織的に行うことを目指している。

### 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ① 安全管理・新型コロナウイルス感染対策の実行
- ② コミュニケーション能力(日本語&英会話)の育成
- ③ 食育と心身の健やかな成長(自園調理にこだわる安心安全の給食制度・専門の講師による運動能力育成)
- ④ 保護者との情報共有(お子様ひとりひとりに対するていねいな保育実態と保護者との情報共有)
- ⑤ 情報開示とプライバシーの両立(日々の様子を写真で毎日HPに掲載)
- ⑥ 園児一人ひとりの様子を担任だけでなく教職員全員が把握(毎日の朝礼・終礼での情報共有)

### 3. 評価項目の達成及び今後の課題

評価項目	目標	目標設定理由	評価	自己評価	次年度の改善
安全管理	新型コロナウイルス感染防止	新型コロナウイルス感染症防止対策の実行 ①マスク・手洗い ②3密対策 ③オンラインによる事務連絡	A	①正しいマスクの仕方、正しい手洗い方法について指導し、効果があった ②昼食時の衝立、教室の衝立による飛沫防御を行った ③保護者との連絡、購入品の支払いなど、対面での事務を減らすため、SNS、メール、口座振替に大部分移行できた	新型コロナウイルス感染防止を徹底したうえで、園児同士、園児と教師との触れ合う機会を模索する
コミュニケーション能力の育成	①日常英会話力の習得と育成 ②挨拶の習慣	①外国人との自然な出会いから始まる英会話導入の必要性を重視 ②日常の挨拶が適正に出来るよう指導	A	英語のネイティブスピーカーとの遊びの中から自然に英語に馴染めてきている	保護者も含めて英語に慣れることを目指す
体育指導	基礎体力の向上	基礎体力の向上・定着を図る	A	専門の体育指導の教諭に毎週金曜日に来ていただき、体操教室を実施した	次年度も引続き実施していく

教職員の 資質向上	マニュアル・ 手続書の充 実	教職員間での気 付き事項を情報 共有し、保育内 容を充実する	A	園児一人ひとりの保育状 況、健康状況を毎日の朝 礼、終礼で情報共有するこ とは引続き出来た	児童一人ひとりの個性に 合った保育の充実
行事の充 実	保護者満足 度・地域満 足度を意識 した行事の 中身を実施	地域に根差した 望まれる幼稚園 の実現	B	園行事(運動会、盆踊り会) は新型コロナ感染防止の 観点から中止又は縮小せ ざるを得なかった	新型コロナ感染防止を徹 底したうえで、安心して園 行事を行えるよう参加人員 の分散を行ってゆく

※評価 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない

### 3. 総合的な評価結果

評価	自己評価	次年度の改善
A	<p>新型コロナ感染クラスターを起こさないことが今年の目標とせざるを得ない状況でした。このため、園児、保護者の方々には不便な思いをさせてしまったと思います。</p> <p>このような状況下でも大過なく園行事を進められたことは、地域社会の理解とご父兄の協力によるものと思います。</p>	<p>新型コロナ禍の中でも感染防止を徹底したうえで、安心して園行事を行えるように、参加人員の分散化、時間帯の分散化等を実施して参ります。</p>

※評価 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない

### 4. 学校関係者評価

緊急事態宣言が続く中、園児に対して正しいマスクの仕方、正しい手洗い方法などご指導して頂き、クラスターを発生させることなく園行事を開催できたことは十分に評価できると思います。

人との接触が限定される中、友達に対する接し方、付き合い方、遊び方も例年とは大きく変わっていますが、相手のことを思いやる気持ちは、なお一層必要となってきました。このような中、教職員の皆様の日頃の指導のおかげで、子供達は集団生活の中での「新たなルール」と「自己表現」を身に付けることが出来たと思います。

#### 【学校関係者評価委員会構成】

評価委員長	保護者会会長	評価委員	保護者会書記
評価委員	保護者会副会長	評価委員	卒園児保護者
評価委員	保護者会地区委員長		

以上